

2017年度 第1回 稚内市地方創生市民会議 意見概要等

◆2016年度実施状況報告関係

意見概要	市からの回答
「サハリン定期航路貨物実績」について、目標値は実現可能なのか。	戦略の目標値は貨客船を想定しての数値となっているが、現在の定期便は客船であり、貨物についてはチャーター便での輸送となっている。現在、今後の展開について検討をしている最中であり、状況によっては目標値の変更について考えたい。
「ちょっと暮らしの利用延べ人数」について、目標値は実現可能なのか。	今年度からフルシーズン利用できる民間不動産を活用した体験住宅を開設した。また、現在のウィークリーマンションの活用も検討しているので、ある程度の実績値まで上げられるものと考えている。
「稚内北星学園大学への入学者数」について、目標値は実現可能なのか。	稚内北星学園大学は宗谷管内唯一の高等教育機関であり、魅力ある講義も実施されていることから、市内に限らず、管内の中学・高校へ広くPRをしていく必要があると考えている。
クルーズ船の受入について、来られた方の市街地までの移動手段（バスなど）についてはどのように考えているか。	クルーズ船に係る協議部会を設立し、その中で移動手段やお出迎え、お客様への対応について検討中であるが、市内へはバスでのピストン輸送になるのではと考えている。部会で十分整理をし、お客様に喜んでいただける体制づくりに努めたい。
来年、フルマラソン大会が開催されるが、宗谷岬までの参加者の移動手段とボランティアの確保についてどのように考えているか。	今のところはバス移動を考えているが、市外からもバスの調達が必要になってくると思われる。ボランティアについては体育協会を中心とした関係団体の方々に実行委員会になっていただいているが、今後、その中で検討する予定となっている。
商工会議所のビジョンにおいても特に水素関連施設やクルーズ船誘致はとても大切な事と捉えており、その都度民間に対しても情報提供をしていただきながら積極的に取り組んでいきたい。	ビジョンの3つの部会へ市の担当課長も出席させていただき検討に加わっている。今後も連携を図りながら取り組んでいきたい。
中心市街地の活性化について、満足度調査について記載されていたが、市庁舎建替えという部分も絡めてスピーディーにやっていただきたい。	現在、総合計画を策定中であり、その中で当然に1つの柱として中心市街地の活性化に向けた施策も盛り込むことになる。また、例えば、市庁舎の関係も議論は始まっているので、状況を踏まえながら、来年度は指標に対しての実績を示すようにしたい。
観光の関係で、外国人宿泊客数の増加や広域観光周遊ルートの認定など、稚内に風が吹いてきていると感じるが、観光DMO設立についてはどのようにお考えか。	これからの観光の活性化を考えていく上で、DMOは必要不可欠であると考えている。現在、課題等の洗い出しや整理をしており、来年度から設立に向けて、実践に移していければと考えている。

◆総合戦略の改定等について

項目	意見概要
総合戦略指標「中心市街地に対する住民満足度」の数値目標の設定	設定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「訪日外国人宿泊客延べ数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「合宿誘致参加者数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「市立病院の常勤医師数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「病院視察医学生の実入数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「新たに誘致した開業医の人数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし
総合戦略指標「認知症サポーター養成累計人数」の目標値の改定	改定内容に意見等は特になし

◆地方創生関連交付金の活用について

項目	意見概要
平成27年度補正（平成28年度実施）地方創生加速化交付金 「北海道サハリン貿易ゲートウェイプロジェクト」	事業結果内容に意見等は特になし
平成27年度補正（平成28年度実施）地方創生加速化交付金 「北宗谷地域外国人観光客周遊促進モデル推進事業」	事業結果内容に意見等は特になし